エコアクション２１
環境経営レポート

株式会社アルクス

代表取締役　長坂　亮

対象期間:46期　2022年6月1日～2023年5月31日

発行日:　2023年7月28日
改定日:　2023年12月3日

■計画の策定（Plan）

（1）組織の概要

事業者名	株式会社アルクス
代表者名	代表取締役　長坂　亮
所在地	〒444－0943 愛知県岡崎市矢作町字猫田10－1
電話番号	0564－32－4101
FAX番号	0564－32－1617
メールアドレス	info@e-arcs.co.jp
事業の概要	産業廃液の収集運搬及び高圧洗浄 排水管洗浄業務など特殊車両を使用した業務 建築物清掃業(床・ガラス・エアコン・厨房等)

事業規模

創業	1977年6月17日
会社設立	1994年4月1日
資本金	2,000万円
従業員数	総従業員は219名(2023年5月現在)

社員数	46期	在籍人数	係数	換算値
フルタイム		36	1.00	36
30h-39h/週		20	0.67	13
20h-29h/週		48	0.50	24
20h未満/週		115	0.25	29
		219		102
		↑総従業員数		↑フルタイム換算数

売上高	約13億4百万円	※2023年5月決算

処理量

収集運搬量合計　**16293t**

汚泥	9729t	廃油	4405t
廃ｱﾙｶﾘ	1243t	木くず	301t
廃酸	615t	廃ﾌﾟﾗｽﾁｯｸ	0t
動植物性残さ	0t	その他	0t

※事業年度内に発行されたマニフェスト実績より算出

（2）対象範囲（認証・登録範囲）、レポートの対象期間及び発行日

登録組織名	株式会社アルクス
対象範囲	全組織・全活動
対象事業所	本社、安城センター
対象活動	産業廃棄物収集運搬業、建物清掃
対象期間	2022年6月1日から2023年5月31日
発行日	2023年7月28日

環境経営方針

＜環境理念＞

私たちは、地球環境の保全が人類共通の重要課題であることを認識し、全ての企業活動において地球環境への負荷を回避低減し、地球に優しいサービスを提供します。
そして、美しい地球を次代の子供たちに継承します。

＜行動指針＞

１．次の事項について重要項目として取り組みます。

①省エネによるCO2排出量の低減に努めます。
②水の使用量の低減に努めます。
③廃棄物の低減に努めます。
④廃棄物のリサイクル率の向上に努めます。
⑤PRTR法に指定される化学物質の使用量低減に努めます。
⑥グリーン購入の推進

２．企業活動に関連する環境関連法規を遵守します。

３．社員全員で環境保全を考え、積極的に活動に取り組みます。

４．この環境経営方針を社員全員に伝達し、理解を深めます。

５．この環境経営方針を社会環境に合わせて定期的に見直します。

６．環境への取り組みを環境経営レポートとして公表します。

制定日：2012年6月1日

株式会社アルクス　代表取締役　長坂　亮

―この環境経営方針は社内外へ公表します―

（4）環境経営目標

環境経営中長期目標

全　体(本社+安城センター)

	管理目標	実績(基準) 43期(2019)	目標 44期(2020)	目標 45期(2021)	目標 46期(2022)	目標 47期(2023)
		6月～5月	6月～5月	6月～5月	6月～5月	6月～5月
①二酸化炭素排出量削減	CO2排出量 (Kg-CO2)	ー	119%	101%	110%	85%
		551,000	657,490	666,000	733,000	626,000
②節水　水道水	水使用量 (t)	ー	96%	93%	100%	100%
		1,441	1,380	1,290	1,290	1,290
③廃棄物排出量削減	排出量 (t)	ー	75%	91%	100%	100%
		185	138	125	125	125
④リサイクル率向上	リサイクル率の向上、特定化学物質使用量の低減及びグリーン購入の推進においては、数値目標が困難であり、環境活動計画を策定推進する。					
⑤特定化学物質使用量の低減						
⑥グリーン購入						

※1)CO2排出量、水使用量、産業廃棄物排出量の増加理由に関しては
　産業廃棄物収集運搬事業の売上増加に伴ない車両増加(主に軽油)と
　排水管高圧清掃などで水使用量、廃棄物排出量(現場作業時の資機材廃棄物など)
　が増加する見込み。主に安城センターで発生する。
※2)電力実排出係数0377kg-CO2/kWh（令和4年度中部電力ミライズ㈱）

目標値設定方法　　二酸化炭素　今期排出量実績×翌期売上目標/今期売上実績

	全体※	本社	安城センター
CO2実績(当期)	577,795	93,237	484,558
売上実績(今期)	836,231	334,060	502,171
売上目標(翌期)	984,000	474,000	510,000
CO2目標(翌期)	**626,000**	**133,000**	**493,000**
比率(目標/実績)	108%	143%	102%

※「全体」は「本社」「安城センター」の合計の為、「全体」単体で計算したものではない

水道　　昨年実績維持(100%)　在籍人数比例で変更

廃棄物　　昨年実績維持(100%)　在籍人数比例で変更

本　社

	管理目標	実績(基準) 43期(2019)	目標 44期(2020)	目標 45期(2021)	目標 46期(2022)	目標 47期(2023)
		6月～5月	6月～5月	6月～5月	6月～5月	6月～5月
①二酸化炭素排出量削減	CO2排出量 (Kg-CO2)	ー	81.1%	92.5%	109.5%	144.6%
		112,000	90,820	84,000	92,000	133,000
②節水　水道水	水使用量 (t)	ー	93%	90%	100%	100%
		966	899	809	809	809
③廃棄物排出量削減	排出量 (t)	ー	87%	90%	100%	100%
		150	130	117	117	117
④リサイクル率向上	リサイクル率の向上、特定化学物質使用量の低減及びグリーン購入の推進においては、数値目標が困難であり、環境活動計画を策定推進する。					
⑤特定化学物質使用量の低減						
⑥グリーン購入						

※②井戸水は計量不可能なため、使用量に含まず
※⑤特定化学物質使用量の低減は、発生しないため項目から削除
※⑥グリーン購入は、発生しないため項目から削除

安城センター

	管理目標	実績(基準) 43期(2019)	目標 44期(2020)	目標 45期(2021)	目標 46期(2022)	目標 47期(2023)
		6月～5月	6月～5月	6月～5月	6月～5月	6月～5月
①二酸化炭素排出量削減	CO2排出量 (Kg-CO2)	ー	129%	103%	110%	77%
		439,000	566,670	582,000	641,000	493,000
②節水　水道水	水使用量 (t)	ー	101%	100%	100%	100%
		475	481	481	481	481
③廃棄物排出量削減	排出量 (t)	ー	23%	100%	100%	100%
		35	8	8	8	8
④リサイクル率向上	リサイクル率の向上、特定化学物質使用量の低減及びグリーン購入の推進においては、数値目標が困難であり、環境活動計画を策定推進する。					
⑤特定化学物質使用量の低減						
⑥グリーン購入						

※⑤特定化学物質使用量の低減は、発生しないため項目から削除
※⑥グリーン購入は、発生しないため項目から削除

（5）環境経営計画

活動期間：2022年6月1日～2023年5月31日

2022 年度　環境経営計画書（本社）

方針	目標達成手段 （取組の自己チェックで挙げた内容を記載する）	昨年度の実績及び今年度の目標	責任部門 責任者	スケジュール 6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月
①二酸化炭素排出量削減	エコサム活用(運転指導) 車両のアイドリングストップ 作業ルート(自動車移動)の時間短縮 ～継続手段～ 空調の設定温度を28℃に設定（夏季） 昼休み時間の事務所内消灯の徹底	2021年度実績 89,628 2022年度目標 前年度比 103% 92,000 (kg-co2)	SC課	→スタート					○						○
			課長	→スタート	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
			中川	→スタート	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
				→スタート											
			売上高の目標に比例して排出量(主に自動車)も増加見込												
②節水	井戸水の活用基準決め 節水運動(出しっぱなし禁止主に洗濯機) 雨水の活用	2021年度実績 593 2022年度目標 前年度比 136% 809 (㎥)	SC課	実施											
			課長	→スタート	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
			中川	→スタート											○
				→スタート											
				→スタート											
③廃棄物排出量削減	一般廃棄物削減目標説明 分別回収(最小限の処分、リサイクル) データ管理(紙印刷の削減) 専門業者処分(パソコン等)	2021年度実績 127 2022年度目標 前年度比 92% 117 (t)	SC課	実施											
			課長	→スタート	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
			中川	→スタート	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
				→スタート	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
				→スタート											
			分別の徹底により廃棄物(ゴミ)を減らし、リサイクル可能なものを調べてもっと分別に取り組む												
④リサイクル率向上	業務改善 アルカリイオン電解水活用(中性洗剤廃止) 社員教育訓練(技術向上) ⇒作業時間の短縮 全員での業務改善提案 （作業・事務・環境何でも気づいた事を全員で提案する）		SC課	実施											
			課長	→スタート	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
			中川	→スタート	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
			アルカリイオン電解水の中性洗剤の代わりに継続的に使用 業務改善を作業現場からも提案しより安全に環境に配慮(時間短縮・ムダ削減)などを全社的に取り組む												
⑥グリーン購入	グリーン購入の推進		商品購入の際に、環境にやさしい商品であるか否かを選択基準の一つとしグリーン購入を推進する。												

（5）環境経営計画

活動期間：２０２２年６月１日～２０２３年５月３１日

2022 年度　環境経営計画書（安城センター）

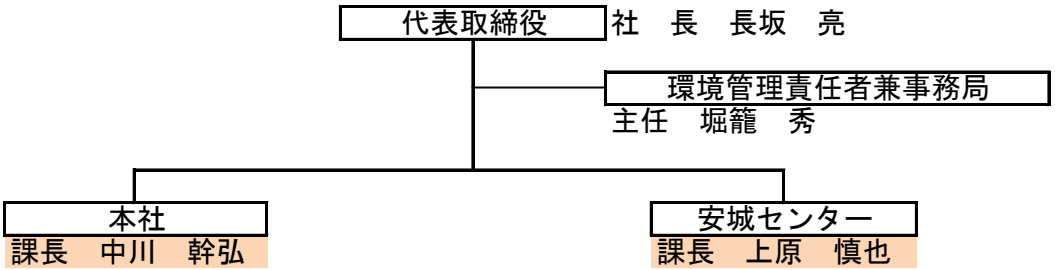
方針	目標達成手段 （取組の自己チェックで挙げた内容を記載する）	昨年度の実績及び今年度の目標	責任部門 責任者	スケジュール 6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月
①二酸化炭素排出量削減	エコサム活用(運転指導) 車両のアイドリングストップ 作業ルート(自動車移動)の時間短縮 ～継続手段～ 空調の設定温度を28℃に設定（夏季） 昼休み時間の事務所内消灯の徹底	2021年度実績 563,009 2022年度目標 前年度比 114% 641,000 (kg-co2)	配送課 課長 上原	→スタート					○						○
				→スタート	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
				→スタート	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
				→スタート											
			売上高の目標に比例して排出量(主に自動車)も増加見込												
②節水	井戸水の活用基準決め 節水運動(出しっぱなし禁止) 雨水の活用	2021年度実績 1,676 2022年度目標 前年度比 29% 481 (㎥)	配送課 課長 上原	実施											
				→スタート	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
				→スタート											○
				→スタート											
				→スタート											
			給水タンク雨水利用(設備変更)												
③廃棄物排出量削減	一般廃棄物削減目標説明 分別回収(最小限の処分、リサイクル) データ管理(紙印刷の削減) 専門業者処分(パソコン等)	2021年度実績 8 2022年度目標 前年度比 100% 8 (t)	配送課 課長 上原	実施											
				→スタート	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
				→スタート	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
				→スタート	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
				→スタート											
④リサイクル率向上	業務改善 車両メンテナンス実施⇒排ガス軽減 社員教育訓練(技術向上) ⇒作業時間の短縮 全員での業務改善提案 （作業・事務・環境何でも気づいた事を全員で提案する） 積替え保管施設の改善 （安全対策・漏洩対策を実施）		配送課 課長 上原	実施											
				→スタート	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
				→スタート	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
⑥グリーン購入	グリーン購入の推進		商品購入の際に、環境にやさしい商品であるか否かを選択基準の一つとしグリーン購入を推進する。												

■計画の実施（Do）

（6）環境経営計画に基づき実施した取組内容（実施体制を含む）

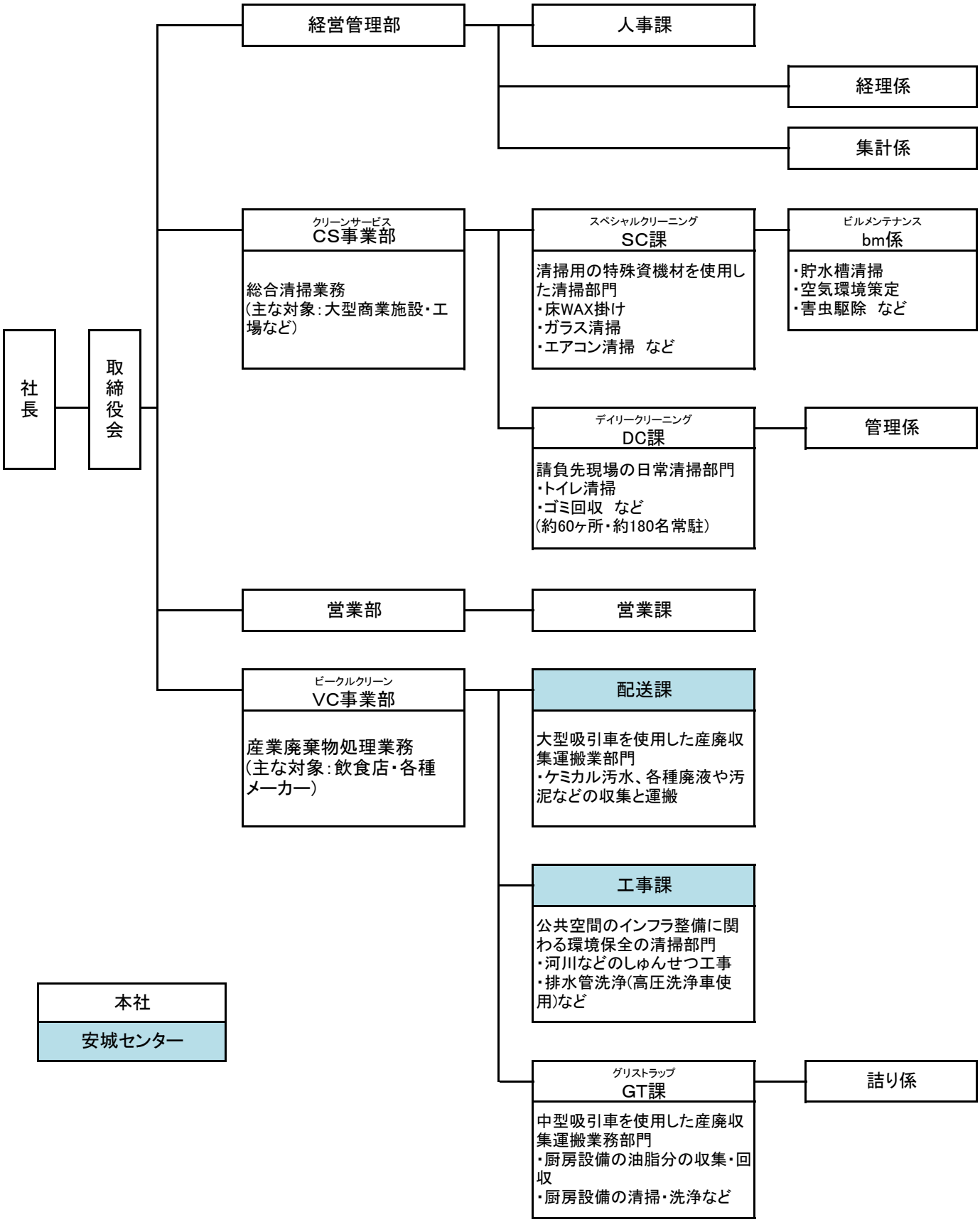
統括責任者	代表取締役社長　長坂　亮
環境管理責任者	堀籠　秀
事務局	堀籠　秀 TEL　0564－32－4101 FAX　0564－32－1617
組織図	別紙1参照
許可の取得状況	別紙2・3参照
施設などの状況	安城センター(2021.5月　安城営業所から名称変更) 運搬車両の種類と台数　別紙4参照 産業廃棄物積替保管施設の面積　別紙4参照

エコアクション２１　実施体制図



	役割・責任・権限
代表 取締役	＊環境方針を定める ＊環境管理責任者の任命 ＊環境システムの総責任者 ＊システム全体の計画立案 ＊評価と活動の見直し ＊環境活動を推進するための資源（人、モノ、金）の準備
環境管理 責任者	＊環境関連外部の窓口 ＊計画の実行と報告 ＊環境マネジメントシステム全体の構築・運用・維持 ＊活動状況を把握し、定期的に代表者に報告
事務局	＊システム運用上の事務管理 ＊文書の作成
部門 責任者	※本社、安城センター ＊部門の計画の実施責任者 ＊実施状況の確認・記録

別紙1　組織図


社長
取締役会
経営管理部
人事課
経理係
集計係
クリーンサービス
CS事業部
総合清掃業務
(主な対象：大型商業施設・工場など)
スペシャルクリーニング
SC課
清掃用の特殊資機材を使用した清掃部門
・床WAX掛け
・ガラス清掃
・エアコン清掃　など
ビルメンテナンス
bm係
・貯水槽清掃
・空気環境策定
・害虫駆除　など
デイリークリーニング
DC課
請負先現場の日常清掃部門
・トイレ清掃
・ゴミ回収　など
(約60ヶ所・約180名常駐)
管理係
営業部
営業課
ビークルクリーン
VC事業部
産業廃棄物処理業務
(主な対象：飲食店・各種メーカー)
配送課
大型吸引車を使用した産廃収集運搬業部門
・ケミカル汚水、各種廃液や汚泥などの収集と運搬
工事課
公共空間のインフラ整備に関わる環境保全の清掃部門
・河川などのしゅんせつ工事
・排水管洗浄(高圧洗浄車使用)など
グリストラップ
GT課
中型吸引車を使用した産廃収集運搬業務部門
・厨房設備の油脂分の収集・回収
・厨房設備の清掃・洗浄など
詰り係
本社
安城センター

産業廃棄物収集運搬業許可証　　別紙2-1

No.	許可区域	許可番号	許可年月日等				
1	愛　知　県	第02310045248号	新規	1997 年	1 月	28 日
			期限	2024 年	1 月	28 日
2	岐　阜　県	第02100045248号	新規	2002 年	12 月	6 日
			期限	2026 年	12 月	5 日
3	三　重　県	第02400045248号	新規	2002 年	11 月	13 日
			期限	2026 年	11 月	12 日
4	静　岡　県	第02202045248号	新規	2009 年	9 月	16 日
			期限	2028 年	9 月	15 日
5	富　山　県	第01606045248号	新規	2009 年	8 月	13 日
			期限	2028 年	8 月	12 日
6	石　川　県	第01709045248号	新規	2009 年	8 月	24 日
			期限	2026 年	8 月	23 日
7	山　梨　県	第01900045248号	新規	2015 年	6 月	22 日
			期限	2027 年	6 月	21 日
8	福　井　県	第 1802045248号	新規	2009 年	7 月	27 日
			期限	2028 年	7 月	26 日
9	長　野　県	第 2009045248号	新規	2008 年	12 月	5 日
			期限	2028 年	12 月	4 日
10	滋　賀　県	第02501045248号	新規	2009 年	9 月	8 日
			期限	2028 年	9 月	7 日
11	大　阪　府	第02700045248号	新規	2008 年	12 月	12 日
			期限	2027 年	12 月	11 日
12	埼　玉　県	第01100045248号	新規	2015 年	11 月	15 日
			期限	2029 年	11 月	14 日
13	新　潟　県	第01509045248号	新規	2015 年	11 月	4 日
			期限	2029 年	11 月	3 日
14	京　都　府	第02600045248号	新規	2014 年	9 月	5 日
			期限	2026 年	9 月	4 日
15	奈　良　県	第02900045248号	新規	2019 年	12 月	10 日
			期限	2024 年	12 月	9 日
16	兵　庫　県	第02803045248号	新規	2020 年	1 月	23 日
			期限	2025 年	1 月	22 日
17	岡　山　県	第03300045248号	新規	2020 年	4 月	13 日
			期限	2025 年	4 月	12 日

産業廃棄物収集運搬業許可証　　別紙2-2

No.	許可区域	許可番号	許可年月日等				
18	福　岡　県	第04000045248号	新規	2020 年	8 月	12 日	
			期限	2025 年	8 月	11 日	

特別管理産業廃棄物収集運搬業許可証

No.	許可区域	許可番号	許可年月日等				
1	愛　知　県	第02350045248号	新規	2016 年	5 月	23 日	
			期限	2030 年	5 月	22 日	
2	静　岡　県	第02251045248号	新規	2015 年	3 月	16 日	
			期限	2027 年	5 月	15 日	

別紙３－１

産　業　廃　棄　物　収　集　運　搬　業　許　可　一　覧　表

許可区域		燃え殻	汚泥	廃油	廃酸	廃ｱﾙｶﾘ	廃ﾌﾟﾗｽﾁｯｸ類	紙くず	木くず	動植物性残さ	金属くず	ｶﾞﾗｽくず・ｺﾝｸﾘｰﾄくず及び陶磁器くず	鉱さい	がれき類
1	愛　知　県 第02310045248号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
2	岐　阜　県 第02100045248号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
3	三　重　県 第02400045248号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
4	静　岡　県 第02202045248号		○	○	○	○								
5	富　山　県 第01606045248号		○	○		○								
6	石　川　県 第01709045248号		○	○		○								
7	山　梨　県 第01900045248号		○	○	○	○								
8	福　井　県 第 1802045248号		○	○		○								
9	長　野　県 第 2009045248号		○	○		○								
10	滋　賀　県 第02501045248号		○	○		○								
11	大　阪　府 第02700045248号		○	○	○	○								
12	埼　玉　県 第01100045248号		○											
13	新　潟　県 第01509045248号		○											
14	京　都　府 第02600045248号		○	○		○								
15	奈　良　県 第02803045248号		○	○	○	○								

産　業　廃　棄　物　収　集　運　搬　業　許　可　一　覧　表

許可区域		燃え殻	汚泥	廃油	廃酸	廃ｱﾙｶﾘ	廃ﾌﾟﾗｽﾁｯｸ類	紙くず	木くず	動植物性残さ	金属くず	ｶﾞﾗｽくず・ｺﾝｸﾘｰﾄくず及び陶磁器くず	鉱さい	がれき類
16	兵　庫　県 第02803045248号		○	○	○	○								
17	岡　山　県 第03300045248号		○	○	○	○								
18	福　岡　県 第04000045248号		○	○	○	○								

特別管理産業廃棄物収集運搬業

愛　知　県　第02350045248号　腐食性廃酸、腐食性廃アルカリ、特定有害廃油、特定有害汚泥、特定有害廃酸、特定有害廃アルカリ

静　岡　県　第02251045248号　腐食性廃アルカリ、特定有害廃アルカリ

（１）運搬車両一覧　　別紙4-1

No.	車両の名称	形式・寸法	自動車登録番号	最大積載量(kg)
1	Ｐ１号	清掃車	岡崎　８００	9,370
		931/249/337	は　１６３	
2	Ｐ２号	清掃車	三河　８００	9,670
		938/249/330	は　７０７	
3	Ｐ３号	清掃車	岡崎　８００	9,150
		961/249/328	は　３６	
4	Ｐ４号	清掃車	岡崎　８００	7,650
		812/249/312	は　５４	
5	Ｐ５号	清掃車	岡崎　８００	7,500
		972/249/338	は　１１２	
6	Ｐ６号	清掃車	岡崎　８００	11,570
		1101/249/323	は　１１９	
7	Ｐ７号	清掃車	岡崎　８００	9,200
		930/249/334	は　２０３	
8	Ｐ８号	清掃車	岡崎　８００	10,050
		903/249/325	は　２０８	
9	Ｂ４号	清掃車	岡崎　８００	3,350
		578/207/231	さ　１４９４	
10	Ｓ１号	清掃車	岡崎　８００	10,100
		931/249/326	は　１３３	
11	Ｓ２号	清掃車	岡崎　８００	10,020
		914/249/316	は　２１６	
12	Ｓ３号	清掃車	岡崎　８００	10,020
		913/249/316	は　２１７	
13	Ｍ号	清掃車	岡崎　８００	2,420
		643/219/266	さ　２８６４	
14	Ｍ２号	清掃車	岡崎　８００	3,280
		571/206/249	さ　２０８９	
15	Ｒ号	タンク車	三河　８００	3,200
		601/220/244	す　８５２１	
16	三菱深ダンプ	ダンプ	岡崎　１００	3,350
		546/220/257	さ　３０６１	
17	Ｔ１号	バン	岡崎　４００	2,000
		469/169/198	さ　７９１２	
18	アルミバン	バン	岡崎　１００	2,000
		622/223/247	さ　２３７５	
19	ハイゼットカーゴ	バン	岡崎　４８３	350
		339/147/189	あ　８２１０	
20	トヨエースアルミバン	バン	岡崎１００	2,000
		483/194/284	さ　３４３６	

（２）その他運搬施設の概要　　別紙4-2

運搬容器等の名称	用途	容量	備考
ドラム缶	汚泥運搬	200ℓ　10本	ｷｬﾌﾞｵｰﾊﾞ過積載注意
ドラム缶	廃アルカリ	200ℓ　10本	ｷｬﾌﾞｵｰﾊﾞ過積載注意
ドラム缶	燃え殻	200ℓ　10本	ｷｬﾌﾞｵｰﾊﾞ過積載注意
ペール缶	汚泥運搬	20ℓ　10本	バン過積載注意
ペール缶	廃アルカリ	20ℓ　10本	バン過積載注意

（３）対象事業所

Ａ）事務所

・本社　　所在　　岡崎市矢作町字猫田10番地1
(CS事業部･営業部･経営管理部)

・安城センター　　安城市高棚町茨池9番5

Ｂ）産業廃棄物積替保管施設

・安城センター　　所在　　安城市高棚町茨池9番地6
(2021年12月)　　全体面積　　屋外　400.58㎡
保管面積　　屋外　14.82㎡
保管上限　　36.40㎥

■取組状況の確認及び評価（Check）

（7）-1環境経営計画の取組結果

環境活動結果

全　体（本社＋安城センター）

	管理目標	目標 46期(2022)	結果 46期(2022)
		6月～5月	6月～5月
①二酸化炭素排出量削減	CO2排出量 （Kg-CO2）	ー	達成
		733,000	652,913
②節水(水道水)	水使用量 （㎥）	ー	未達成
		1,290	2,225
③廃棄物排出量削減	排出量 （t）	ー	達成
		125	135
④リサイクル率向上	リサイクル率の向上、特定化学物質使用量の低減及びグリーン購入の推進は、数値目標が困難であり、環境活動計画を策定推進する。		
⑤特定化学物質使用量の削減			
⑥グリーン購入			

※　電力実排出係数0.377kg-CO2/kWh（令和4年度中部電力ミライズ㈱）

本　社

	管理目標	目標 46期(2022)	結果 46期(2022)
		6月～5月	6月～5月
①二酸化炭素排出量削減	CO2排出量 （Kg-CO2）	ー	達成
		92,000	90,648
②節水(水道水)	水使用量 （㎥）	ー	達成
		809	525
③廃棄物排出量削減	排出量 （t）	ー	未達成
		117	127
④リサイクル率向上	リサイクル率の向上、特定化学物質使用量の低減及びグリーン購入の推進においては、数値目標が困難であり、環境活動計画を策定推進する。		
⑤特定化学物質使用量の削減			
⑥グリーン購入			

※⑤特定化学物質使用量の削減は、発生しないため項目から削除

安城センター

	管理目標	目標 46期(2022)	結果 46期(2022)
		6月～5月	6月～5月
①二酸化炭素排出量削減	CO2排出量 （Kg-CO2）	ー	達成
		641,000	562,265
②節水(水道水)	水使用量 （㎥）	ー	未達成
		481	1,700
③廃棄物排出量削減	排出量 （t）	ー	達成
		8	8
④リサイクル率向上	リサイクル率の向上、特定化学物質使用量の低減及びグリーン購入の推進においては、数値目標が困難であり、環境活動計画を策定推進する。		
⑤特定化学物質使用量の削減			
⑥グリーン購入			

※⑤特定化学物質使用量の削減は、発生しないため項目から削除

（7）-2環境活動計画の取組結果とその評価

活動期間：２０２２年６月１日～２０２３年５月３１日

2022 年度　環境活動結果(本社)

作成日：2023年7月28日

●・・・実施済　○・・・未実施

方針	目標達成手段 （取組の自己チェックで挙げた内容を記載する）	結果及び評価	責任部門 責任者	スケジュール 6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月
①二酸化炭素排出量削減	エコサム活用(運転指導) 車両のアイドリングストップ 作業ルート(自動車移動)の時間短縮 ～継続手段～ 空調の設定温度を28℃に設定（夏季） 昼休み時間の事務所内消灯の徹底	2022年度目標 92,000 2022年度結果 90,648 99% （目標/結果） 活動結果の評価 達成 (kg-CO2)	SC課 課長 中川	→スタート →スタート →スタート →スタート					●						●
			評価 （実施責任者）	前期比　電力 98%　灯油 71.3%　ガス 94.7%　ガソリン 106.3%　軽油 117.8% 今期排出量　20,155　224　1,729　67,052　1,564 Kg-Co2 電力に関しては年々微量だが減少している（500kwh/年）										
②節水	井戸水の活用基準決め 節水運動(出しっぱなし禁止主に洗濯機 雨水の活用	2022年度目標 809 2022年度結果 525 65% （目標/結果） 活動結果の評価 達成 (㎥)	SC課 課長 中川	実施 →スタート →スタート →スタート →スタート	●		●								
			評価 （実施責任者）	変化なし											
③廃棄物排出量削減	一般廃棄物削減目標説明 分別回収(最小限の処分、リサイクル) データ管理(紙印刷の削減) 専門業者処分(パソコン等)	2022年度目標 117 2022年度結果 127 109% （目標/結果） 活動結果の評価 未達成 (t)	SC課 課長 中川	実施 →スタート →スタート →スタート →スタート		●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
			評価 （実施責任者）	分別をしながら再利用を積極的に行った為。											
④リサイクル率向上	業務改善 アルカリイオン電解水活用(中性洗剤廃止 社員教育訓練(技術向上) ⇒作業時間の短縮 全員での業務改善提案 （作業・事務・環境何でも気づいた事を 全員で提案する）		SC課 課長 中川	実施 →スタート →スタート	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
			評価 （実施責任者）	再生トナーは継続的に利用中。 印刷を最小限にし、社内ではPDFで共有し無駄な印刷を減らしている。											
⑥グリーン購入	グリーン購入の推進														

（7）-2環境活動計画の取組結果とその評価

活動期間：２０２２年６月１日～２０２３年５月３１日

2022 年度　環境活動結果(安城センター)

作成日：2023年7月28日

●・・・実施済　○・・・未実施

方針	目標達成手段 （取組の自己チェックで挙げた内容を記載する）	結果及び評価	責任部門 責任者	スケジュール 6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月
①二酸化炭素排出量削減	エコサム活用(運転指導) 車両のアイドリングストップ 作業ルート(自動車移動)の時間短縮 ～継続手段～ 空調の設定温度を28℃に設定（夏季） 昼休み時間の事務所内消灯の徹底	2022年度目標 641,000 2022年度結果 562,265 88% （目標/結果） 活動結果の評価 達成 (kg-CO2)	配送課 課長 上原	→スタート →スタート →スタート →スタート →スタート	 ● ● ●	 ● ● ●	 ● ● ●	 ● ● ●	 ● ● ● ●	 ● ● ● ●	 ● ● ● ●	 ● ● ● ●	 ● ● ● ●	 ● ● ● ●	 ● ● ● ●
			評価 （実施責任者）	前期比　電力 104.4%　灯油 453.1%　ガス 85.4%　ガソリン 92.0%　軽油 102% 今期排出量　10,763　145　1,978　14,137　544,453　Kg-Co2 電力・軽油は売上増加に伴い増加											
②節水	井戸水の活用基準決め 節水運動(出しっぱなし禁止) 雨水の活用	2022年度目標 481 2022年度結果 1,700 353% （目標/結果） 活動結果の評価 未達成 (㎥)	配送課 課長 上原	実施 →スタート →スタート →スタート →スタート	 ● 	 ● 	 ● 	 ● 	 ● 	 ● 	 ● 	 ● 	 ● 	 ● 	 ●
			評価 （実施責任者）	前期比　2022年実績1,700㎥　101.4% 雨水をタンクに為再利用したり井戸水を使って上水利用を節約できた。 今まで洗車は雨水などを利用していたが上水しかない為使用量が大幅に増えた※2021年より											
③廃棄物排出量削減	一般廃棄物削減目標説明 分別回収(最小限の処分、リサイクル) データ管理(紙印刷の削減) 専門業者処分(パソコン等)	2022年度目標 8 2022年度結果 8 100% （目標/結果） 活動結果の評価 達成 (t)	配送課 課長 上原	実施 →スタート →スタート →スタート →スタート	 ● ● 	 ● ● 	 ● ● 	 ● ● 	 ● ● 	 ● ● 	 ● ● 	 ● ● 	 ● ● 	 ● ● 	 ● ●
			評価 （実施責任者）	分別や再利用を積極的に行い削減できた。											
④リサイクル率向上	業務改善 車両メンテナンス実施⇒排ガス軽減 社員教育訓練(技術向上) ⇒作業時間の短縮 全員での業務改善提案 （作業・事務・環境何でも気づいた事を全員で提案する） 積替え保管施設の改善 （安全対策・漏洩対策を実施）		配送課 課長 上原	実施 →スタート →スタート	 ● 	 ● 	 ● 	 ● 	 ● 	 ● 	 ● 	 ● 	 ● 	 ● 	 ●
			評価 （実施責任者）	再生トナーは継続的に利用中。 印刷を最小限にし、社内ではPDFで共有し無駄な印刷を減らしている。											
⑥グリーン購入	グリーン購入の推進														

(7)-3環境経営目標及び環境経営計画

活動期間: 2022年6月1日～2023年5月31日

2023 年度　環境活動計画書(本社)

作成日: 2023年7月28日

方針	目標達成手段 (取組の自己チェックで挙げた内容を記載する)	昨年度の実績及び今年度の目標	責任部門 責任者	スケジュール											
				6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月
①二酸化炭素排出量削減	車両のアイドリングストップ エアコン利用の削減 ～継続手段～ 空調の設定温度を28℃に設定(夏季) 昼休み時間の事務所内消灯の徹底	2022年度実績 90,648 2023年度目標 前年度比 147% 133,000 (kg-co2)	SC課 課長 中川	→スタート	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
				→スタート	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
				→スタート											
				→スタート											
			売上高の目標に比例して排出量(主に自動車)も増加見込												
②節水	井戸水の活用基準決め 節水運動(出しっぱなし禁止主に洗濯機) 雨水の活用	2022年度実績 525 2023年度目標 前年度比 154% 809 (㎥)	SC課 課長 中川	実施											
				→スタート	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
				→スタート											○
				→スタート											
				→スタート											
③廃棄物排出量削減	一般廃棄物削減目標説明 分別回収(最小限の処分、リサイクル) データ管理(紙印刷の削減) 専門業者処分(パソコン等)	2022年度実績 127 2023年度目標 前年度比 92% 117 (t)	SC課 課長 中川	実施											
				→スタート	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
				→スタート	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
				→スタート	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
				→スタート											
			分別の徹底により廃棄物(ゴミ)を減らし、リサイクル可能なものを調べてもっと分別に取り組む												
④環境配慮	業務改善 アルカリイオン電解水活用(中性洗剤廃止) 社員教育訓練(技術向上) ⇒作業時間の短縮 全員での業務改善提案 (作業・事務・環境何でも気づいた事を全員で提案する)		SC課 課長 中川	実施											
				→スタート	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
				→スタート	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
			アルカリイオン電解水の中性洗剤の代わりに継続的に使用 業務改善を作業現場からも提案しより安全に環境に配慮(時間短縮・ムダ削減)などを全社的に取り組む												
⑥グリーン購入	グリーン購入の推進		商品購入の際に、環境にやさしい商品であるか否かを選択基準の一つとしグリーン購入を推進する。												

(7)-3環境経営目標及び環境経営計画

活動期間: 2022年6月1日～2023年5月31日

2023 年度　環境活動計画書(安城センター)

作成日: 2023年7月28日

方針	目標達成手段 (取組の自己チェックで挙げた内容を記載する)	昨年度の実績及び今年度の目標	責任部門 責任者	スケジュール											
				6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月
①二酸化炭素排出量削減	車両のアイドリングストップ エアコン利用の削減 ～継続手段～ 空調の設定温度を28℃に設定(夏季) 昼休み時間の事務所内消灯の徹底	2022年度実績 562,265 2023年度目標 前年度比 88% 493,000 (kg-co2)	工事課 課長 上原	→スタート	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
				→スタート	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
				→スタート											
				→スタート											
			売上高の目標に比例して排出量(主に自動車)も増加見込												
②節水	井戸水の活用基準決め 節水運動(出しっぱなし禁止) 雨水の活用	2022年度実績 1,700 2023年度目標 前年度比 100% 1,700 (㎥)	工事課 課長 上原	実施											
				→スタート	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
				→スタート											○
				→スタート											
				→スタート											
			給水タンク雨水利用(設備変更)												
③廃棄物排出量削減	一般廃棄物削減目標説明 分別回収(最小限の処分、リサイクル) データ管理(紙印刷の削減) 専門業者処分(パソコン等)	2022年度実績 8 2023年度目標 前年度比 100% 8 (t)	工事課 課長 上原	実施											
				→スタート	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
				→スタート	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
				→スタート	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
				→スタート											
④環境配慮	業務改善 車両メンテナンス実施⇒排ガス軽減 社員教育訓練(技術向上) ⇒作業時間の短縮 全員での業務改善提案 (作業・事務・環境何でも気づいた事を全員で提案する) 積替え保管施設の改善 (安全対策・漏洩対策を実施)		工事課 課長 上原	実施											
				→スタート	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
				→スタート	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
⑥グリーン購入	グリーン購入の推進		商品購入の際に、環境にやさしい商品であるか否かを選択基準の一つとしグリーン購入を推進する。												

（８）環境関連法規などの遵守状況の確認及び評価の結果、並びに違反、訴訟などの有無

環境関連法規について

遵守日： 2023年7月28日

評価者： 堀籠

適用される環境関連法規制とその遵守状況

環境関連法令項目	内　　容	届出	遵守確認項目	遵守状況
廃棄物処理法 12,14条	収集運搬基準の遵守。マニフェスト伝票の送付義務		環境省令で定める期間内に送付	適合
	収集運搬業の許可の更新		５年更新	適合
	受託した産業廃棄物の再委託の禁止		再委託禁止	適合
愛知県　廃棄物の適正な処理の促進に関する条例第4,7,8条及び 同施行規則第8条	最終処理施設の視察実施 県外産業廃棄物の県内搬入の届出 県外産業廃棄物の県内搬入状況の報告	○	最終処理施設の確認記録 県外産業廃棄物の県内搬入の届出・報告書	適合
自動車NOX・PM法 ４，６,12条	自動車排出窒素酸化物の排出抑制の規制遵守		車両整備状況	適合
下水道法 １２条	除外施設の設置		油水分離槽の動作確認	適合
浄化槽法 3,4,5,7条	設置届、基準の遵守、定期検査の実施	○	定期検査報告書	適合
消防法 ９，１０，１１，１３条	施設設置の届出、基準の遵守、 危険物取扱者の配置	○	保管量	適合
エネルギーの使用の合理化に関する法律 4条	エネルギー使用の合理化に努める		EA21での活動状況	適合
騒音、悪臭に関する自社手順管理	自社基準による調査		自社管理手順の実施	適合
フロン排出抑制法	フロン類の引き渡しの際、回収依頼書、委託確認書、引取証明書の発行と管理、簡易点検		簡易点検の実施	適合

※ 当社に適用される上記の環境関連法規に関して、過去３年間に於いて違反はなく、
また関係当局からの違法等の指摘もありません。

以上

■全体の評価と見直し

（9）代表者による全体の評価と見直し・指示

代表者による全体の評価と見直し記録

■定期見直し（事業年度終了後）
□臨時見直し

実施日：2023年7月28日

見直しに必要な情報

管理責任者の報告及び改善への提案

[取り組み状況の評価結果]

二酸化炭素排出量の電気・ガソリン・軽油に関しては売上増加に伴い比例して増えていく為、結果としてわかりにくくなっている。
水道に関しては安城センターが井戸水などなく上水で洗車等を行っている為2021年に引っ越ししてきた為、以前と数値が大きく増加している。事務所に関連する廃棄物や灯油・ガスなどは例年通りで特に大きな変化は見られない。

＜改善への提案＞

水道使用量に関しては雨水利用等上水以外の水の活用を検討する。

[目標・環境活動計画の達成状況]

（詳細は環境活動計画書による）

目標項目	前期(45期-2021年)				今期(46期-2022年)			
	目標	結果	達成	活動	目標	結果	達成	活動
～全体～								
二酸化炭素の削減	666,000	652,637	達成		733,000	662,199	達成	
節水（上水）	1,290	2,269	未達成		1,290	2,225	未達成	
廃棄物の削減	125	135	未達成		135	135	達成	
リサイクル率向上								
特定化学物質の削減								
グリーン購入								
～本　社～								
二酸化炭素の削減	84,000	89,628	未達成		92,000	90,724	達成	
節水（上水）	809	593	達成		809	525	達成	
廃棄物の削減	117	127	未達成		127	127	達成	
リサイクル率向上								
特定化学物質の削減								
グリーン購入								
～安城センター～								
二酸化炭素の削減	582,000	563,009	達成		641,000	571,475	達成	
節水（井戸水）	481	1,676	未達成		481	1,700	未達成	
廃棄物の削減	8	8	達成		8	8	達成	
リサイクル率向上								
特定化学物質の削減								
グリーン購入								
～安城営業所～								
二酸化炭素の削減								
節水（井戸水）								
廃棄物の削減								
リサイクル率向上								
特定化学物質の削減								
グリーン購入								

[周囲の変化の状況]

コロナ禍も明け、物価上昇と経済活動が活性化し自業界だけでなくあらゆる、業界で変化が起きている。特に人手不足は深刻な状況ではあるが、世界的な比較をするとまだ日本は良い方だと捉えている。日本特有なのは、高齢化による後継者不足で廃業や事業規模を縮小する会社が後を絶たない。また、別の角度ではM&Aも活性化しており、顧客もM＆Aで経営者が変わるなどが相次いでいてる。社会の常識や、業界の常識が大きく変化している渦中でも自社の立場を常に理解し、積極的な設備投資と人材投資を行いこの変化の時代を乗り切るにはチャンスがあると思っている。

代表者による見直し

変更の必要性の有無・指示事項

前年度問題点の是正及び指示事項

拠点の移転や、水道利用の状況が変化したことで単純比較が難しいものの大きく無駄な使用状況はなかったと評価する。しかし、コロナ禍が明け売り上げが上昇貴重である中で、環境負荷がそれ以上に増えないように今後も注視していく事は必要である。

＜　達成状況　／　今後の対応　＞

■　達成　・　□　未達成　／　□　完了　・　■　継続

[今年度総括]

水道を除き、全ての項目で目標達成を出来た事は高く評価をしている。引き続き、売り上げが伸びる中でも環境負荷が今まで以上に高まらないように社員全員で注意を払っていく。事業そのものが環境活動の一環でもある為、より顧客の事業活動の環境負荷低減になる提案についても広めていく。

見直しの必要性判断と指示事項

対象	変更の有無		評価
環境方針	■ 有	□ 無	基本は不変ではあるが、見直しするタイミングであると考える。
目標・活動計画	■ 有	□ 無	現在の拠点の環境に合わせて再設定する必要あり。
実施体制	□ 有	■ 無	これまで通り維持する。
その他	□ 有	■ 無	

代表者が自ら得た情報

日本の物価上昇は近年著しいものの、近隣諸国と比較するとやはりこの30年間、物価上昇していない事でその関係性に大きな変化があると強く感じる。国民の高齢化が進み、2024年問題・2025年問題と国内だけでも大きな問題を抱える中で、世界の動向も見ながらの経営が今後はより強くなると思われる。日本の技術を諸外国に売込みする事や、同業者のM&Aを主戦略に盛り込み、環境に優しい経営の拡大を目指していく。

保管：環境事務局